

日本NIE学会会報

第48号

[発行所] 日本NIE学会事務局

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-1 横浜国立大学教育人間科学部 重松克也研究室内
TEL/FAX 045-339-3433 E-mail jssnie2005@gmail.com

学会第18回大会のご案内（1次案内）

日本NIE学会会長 平石 隆敏

大会実行委員長 柳澤 伸司

大会の開催に向けて

京都大会実行委員長 柳澤 伸司(立命館大学)

【開催案内】

2020年から続く新型コロナウイルスのパンデミックは長期化しています。多くの人々がこれまで経験したことのない暮らし方や働き方、人間どうしのコミュニケーションにも変化が生じています。実際、このコロナ禍によって対面（リアル）のコミュニケーションからデジタル機器を通したオンライン・コミュニケーションへと変わり、人々に行動変容をもたらしました。教育現場でもオンライン授業や在宅勤務が続き、これはコロナ禍における一過性の対応で終わるのか、それとも新しい時代における教育のあり方、コミュニケーションのあり方を構築する契機となるのか、わたしたち自身が壮大な実験を経験させられているのかもしれません。

オンライン環境が急速に広がるなかで、GIGAスクール構想*といった新たな動きも出てきました。ICTを活用した学習活動を進めるには、情報環境の整備が求められます。それらはこれまでとは異なるスキル（情報活用能力）を教師にも児童生徒にも求められることとなりました。

ウイルスと闘わなければならないにもかかわらず、ときに不正確な情報（誤情報）の拡散（インフォデミック）によって社会の分断ともいえる「感情的分極化」も顕在化させています。

まさにコロナ禍をめぐる混乱によって改めて私たちのリテラシーが問われているのかもしれません。科学的知見に基づく、溢れる情報のなかから必要な情報や正確な情報を手に入れるリテラシー、教育現場に携わる教師はもちろんのこと、取材する記者にも科学的知識が必要になっています。

本学会は新聞を教育に活用して豊かな学びを創造していく研究と活動を進めてきました。

新聞を活用することがこれからの教育にどのような力となるのか。また、活用する新聞それ自体の社会的役割や機能、またそれらの今日的な変化をどのように捉えて、新聞活用のあり方を探っていけ

ばよいのか。こういった問いを基盤として、新聞活用のこれまでとこれからを本大会では考えていきたいと思います。

なお、2021年度の京都大会（立命館大学）は新型コロナウイルス感染症をめぐる昨今の状況を考慮し、対面（リアル）開催としてではなく、オンライン開催といたします。オンラインではありますが、多くの方々に参加していただくよう準備を進めてまいります。

*GIGAスクール構想：Global and Innovation Gateway for All：児童生徒向けの1人1台端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備し、多様な子どもたちを誰一人取り残すことのなく、公正に個別最適化された創造性を育む教育を、全国の学校現場で持続的に実現させる構想。

【大会要項】

1 期日 2021（令和3）年12月5日（日）

2 オンライン（zoom）開催

3 参加費 無料

4 テーマ 新聞活用のこれまでとこれから～コロナ禍で変わる教育と新聞のかたち～

5 日程 12月5日（日）オンライン開催のため、1日開催となります。

9：40	開場
9：50	開会・会長挨拶、開催校挨拶
10：00～12：00	自由研究発表（発表者数によりブレイクアウトルームを開設）
12：00～13：30	昼休憩
13：30～15：00	開催校企画シンポジウム
15：00～15：30	休憩（ブレイクアウトルームを選んで情報交換）
15：30～17：00	企画委員会企画
17：00	閉会挨拶

(1) 自由研究発表（10：00～12：00）について

本年度の自由研究発表会はオンライン（zoomライブ）開催とします。ブレイクアウトルームを活用して複数の部屋を用意します。

①発表について

発表方法：双方向型の交流（リモートでのオンライン口頭発表）形式とし対面発表と同じく20分、質疑応答10分で行います。発表資格は日本NIE学会会員であること（共同発表の場合も、発表者全員が会員であること）とします。

② 発表申込方法

日本NIE学会 Web ページ（<https://jssnie.jp>）での「2021年度大会発表申込み」にアクセスして、「日本NIE学会第18回京都大会 自由研究発表申込書」文書（word形式）をダウンロードして下さい。必要事項をご記入の上、E-mailで添付ファイルとして、以下の送信先（大会事務局）まで送信ください。

発表申込みを確認次第、大会実行委員会事務局から受付確認等をお知らせします。

発表者、発表題目等については学会 Web ページ等にてお知らせします。

本年度は発表要旨集を作成いたしません。発表者の発表要旨を日本NIE学会 Web ページで公開いたします。

③「発表申込書」の送信（送付）先

日本NIE学会第18回京都大会事務局

立命館大学 柳澤伸司 E-mail: syt01970@ss.ritsumei.ac.jp

④ 発表申込の締切 申込み期間は2021年9月15日から10月16日【必着】まで

申込み書類や発表資格等の申込み内容を確認した時点で、E-mailで受付完了の通知を送信いたします。

(2) 参加申し込みについて

① 参加申込方法

参加申込 2021年10月16日（土）から受け付けます。締切は2021年11月20日（土）まで（会員のみなさまからの申込み受け付け後、参加URLをお知らせします）。

②オンライン（zoom）での参加が困難な会員のみなさま

大会の開催が1日（日曜日）となり、ネット対応が難しい方もおられると思います。大会の様子につきましては会報などをご報告いたします。

(3) zoomの接続方法

①準備する物：zoomが使用できるPC・iPad（タブレット）などのデバイス

②zoomに接続する場合は、次のURLよりあらかじめzoomをダウンロードしてください。

<https://zoom.us/download>

タブレットやスマホでも接続できますし、最近のパソコンであればカメラ、マイクはついていますが、できるだけ事前にテスト（下記）をしておかれることをお勧めします。

③事前の接続テスト <https://zoom.us/test>

「参加」を押すと、ひとりでも接続のテストができます。